

令和2年、2020年



迎春

「新しい時代の要請に応える

活力ある地域社会の創生を目指して」

積丹町議会議長 山本俊三

新年明けましておめでとうございます。
町民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた新春を晴
れやかに迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

年頭にあたり、積丹町議会を代表しまして、謹んで新年
のご挨拶を申し上げます。

皆さまには日頃から町議会に対し、深いご理解とご協力
を賜りまして、心からお礼を申し上げます。

振り返りますと昨年も全国的に天候不順や自然災害が多
発した1年となりました。特に、台風による暴風雨は各地
で異常ともいえる猛威を振るい、堤防の決壊から河川の氾
濫なども頻発しました。地域住民の生命や財産に甚大な被
害を与え、今も復興の遅れから日常の生活を取り戻せない
方々が大勢おられます。1日も早く安心・安全な生活を送
れますことを願って止みません。

さて、本町に目を向けますと、後志自動車道が開通して
1年が経過しました。利用者は予想を超え、観光名所であ
る神威岬、積丹岬の両自然公園でも入場者が大幅に増加す
るなど、観光客による地域経済への効果に益々期待を寄せ
ているところです。

しかしながら、本町の若年層の流出は顕著であり、高齢
化と過疎化は依然として歯止めが効かず、町勢発展を図る
うえで大きな隘路となっておりますが、現在、国の交付金事
業を活用して、町が後押しするクラフトジン蒸溜所の建設
が進められており、本年から製造販売される予定となつて
います。地元で自生する樹木の実や香草植物を香り付けに
使用した新たな積丹ブランドのひとつとして、地域社会の
様々な分野と連携し合い、町勢発展の光明となつて、相乗
的に普及・発展することを強く望んでおります。

令和の時代となり、町議会としましては町民に寄り添い、
身近で信頼いただける議会運営はもとより、なお一層町民
ニーズを的確に把握し、増大・多様化する行政需要に適切
に対応しつつ、『新しい時代の要請に応える活力ある地域
社会の創生』を目指して、弛まぬ努力をしてまいります。

これからも積丹町議会に対しまして、力強いご支援とご
協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆さま
のご健康とご多幸を心からご祈念申し上げます。新年の
ご挨拶といたします。